

子ども館だより



今年は昨年と打って変わって暖冬ですね。それでも寒さは身にしみて・・・家の中にこもりがちなこの季節ですが、「子どもは風の子」。この言葉がぴったりの雪の村・子ども館の子ども達。寒さに負けず、雪に親しみ、ふんだんに雪遊びを楽しみたいものです。心も身体も元気に育っている子ども達をみれば、さすがの鬼も退散間違いなし。子ども達が西粟倉に福をもたらすことでしょう。



今年もたくさんの出会いがありますように…

今年の干支は”猪”。猪は猪でも”かわいいうり坊”に変身し、郵便局、ゆうゆうハウス、いきいきふれあいセンターなどへ新年のあいさつ回りに行きました。ゆうゆうハウスの皆さんには「寒いのようきたなあ。かわいい。かわいい。」と頭や手をなせいただいたり、顔がほころびほど喜んでくださり子ども達もにこにこ顔。いきいきふれあいセンターではちょうど地域の方とお会いし新年早々にぎやかな写真が撮れました。そのかわいさにお菓子を頂くという思わぬお年玉もありました。初めは恥ずかしがっていた子どもも、優しい声かけや、ふれあいに心地よさを感じるのでしょう。自分から手を出し握手をしてもらうようになってきました。今年も地域の方々とふれあう機会を大切にし、地域の中で育って行けたらと思っています。



これで無病息災間違いない！！



ゆうゆうハウスにて



みんなとってもいい笑顔



寒いのよう来たなあ。

どんど祭り

～今年も元気ですごせますように！～

1月12日（金）、冬とは思えないような暖かい日でした。半紙に子ども達がそれぞれ手形を押し、思い思いに描いた書き初めを空に向かって燃やした後、お餅焼き。竹の先につけたお餅は子どもの力では重くちょっとひらひら。また、赤々と燃える火が熱いのでいつの間にやら、お餅よりも敷地の隅に残っていた雪を使ったままごと遊び・・・中には根気強くお餅を焼き上げた子もあり、子ども達それぞれの性格をかい見た一コマでした。焼き上がったお餅は午後のおやつにぜんざいで登場。迎えに来られた保護者の方にもご協力いただき、無病息災を祈りながら、子ども館名物になりそうなほど顔に灰をつけさせていただきました。

新春・ふれあいお餅つき大会

今では珍しくなった臼と杵。地域の方にご協力していただき、子ども達が昔ながらの伝統行事を味わえたら・・・と、1月19日（金）いきいきふれあいセンターにて新春・ふれあいおもちつき大会をしました。当日は天候にも恵まれ、村内のたくさんの幼稚園未就園児と保護者の方、地域の方が集まり盛大なお餅つき大会ができました。

それぞれ自己紹介をし、わきあいあいとなった後は、ペタンペタンともちをつく音も会話も軽やかに弾み、子ども達の笑顔のようなかわいらしいお餅ができあがりました。一緒に食べたお餅の味も忘れられないものになるでしょう。当日は、多くのボランティアの方々に参加、ご協力いただきありがとうございました。とてもいいふれあいができました。また一緒に遊ぼうね!!



たくさんの笑顔が集まりました



こねこね上手!!



ちょっとつまみ食い



3月30日（金）、

楽しい「あはなし」
(絵本)をたくさん



あくしゅ!!

春休み！子ども館におはなし隊がやってくる!!

さて、「あはなし隊」（講談社）のキャラバンカーがやってきます。詳しくは後日お知らせします。それに伴い子ども館では子ども達が楽しめるイベントにしようと計画しています。子ども達と遊んでくださったり、昼食作り、ちらし作りなど活動内容は様々。一緒に考え、子ども達に関わってくださるボランティアを募集しています。興味のある方は子ども館までお問い合わせください。お待ちしております。